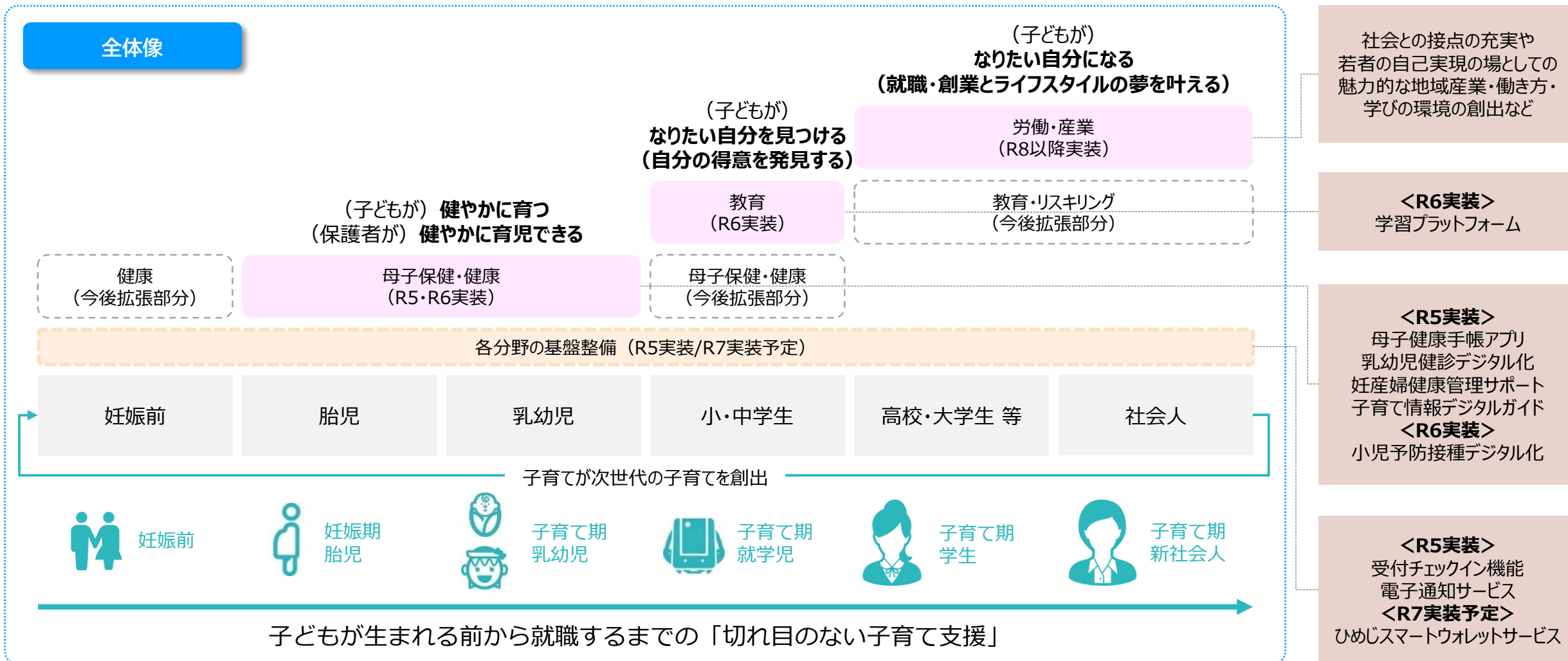
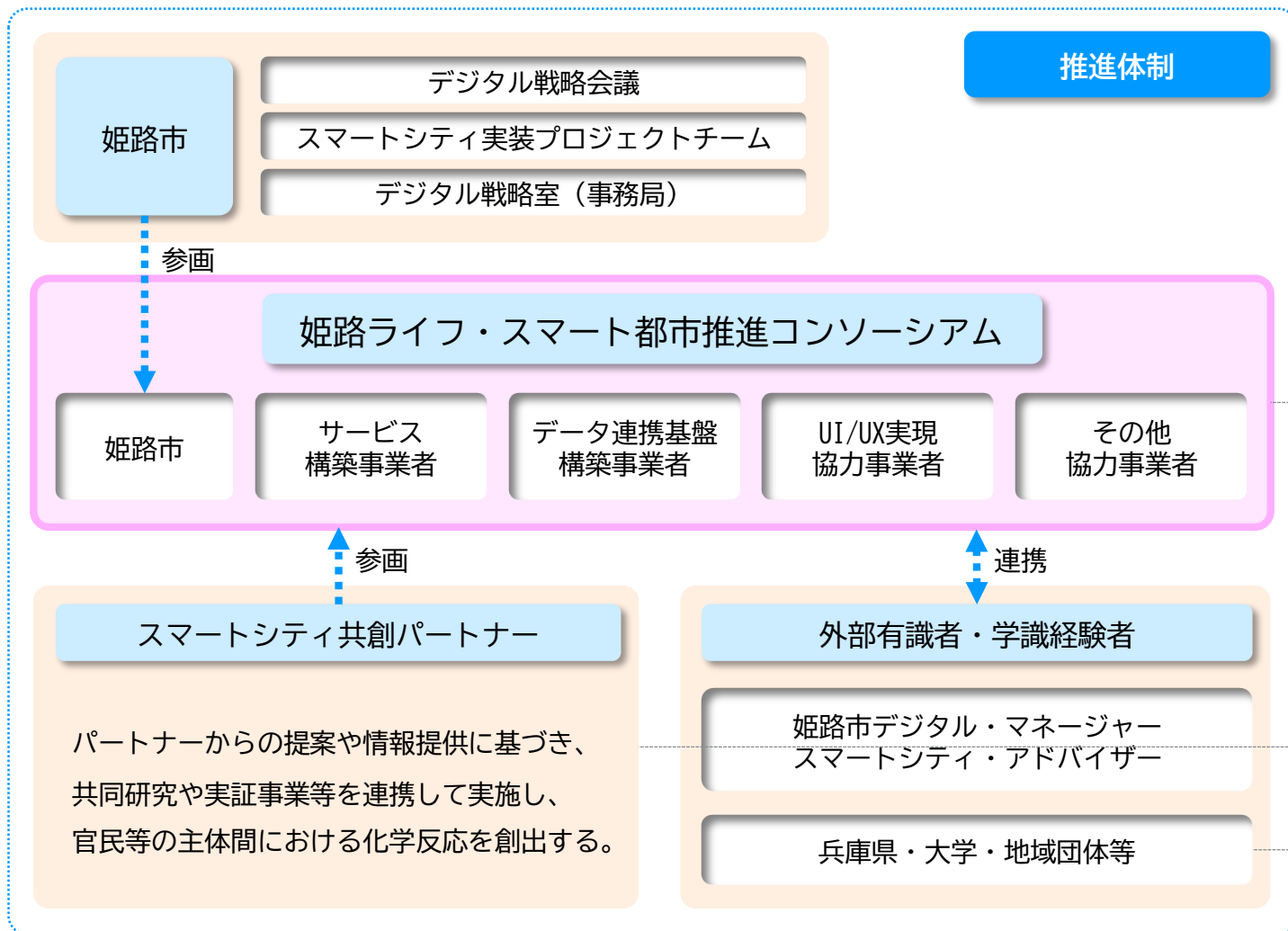


(参考資料)
姫路版スマートシティ事業の概要

令和12年度（2030年度）の姿（将来像）の実現に向けて、産官学等の主体が連携し、子どもが生まれる前から就職するまでを「子育て」と捉え、保護者と子ども双方に対する一貫した切れ目のない支援を行うことで、市民がさまざまなライフシーンで暮らしの豊かさを実感できるスマート都市を構築する。



官民が連携して組成するコンソーシアムにおいてデジタルサービスの実装・改善、将来的な構想等を行いながら、スマートシティ共創パートナーや外部有識者等との連携を通じて、市民のWell-being向上に資する事業の実現を目指す。



今後の展開

前頁の全体像及び事業の取組状況・成果を踏まえ、官民連携体制としての強化を図るため、より地域に根差した、幅広い参画が可能な組織づくりに向けて検討を重ねながら、さまざまなステークホルダーの参画及び連携を通じて、新たな事業展開の軸を見出す。

コンソーシアム会員

令和7年8月20日現在

代表会員：姫路市

正会員：市外企業7社（市とサービス構築等の契約を締結）

特別会員：市外企業1社（スマートシティ事業に関する支援を実施）

姫路市スマートシティ共創パートナー

令和7年7月2日現在

33社・団体

（うち市内の企業等：5社・団体）

外部有識者・学識経験者

兵庫県立大学、姫路獨協大学、姫路商工会議所、（一社）シェアリングエコノミー協会、姫路市連合自治会、姫路市医師会、兵庫県 等

サービス紹介①：マイナンバーカードを活用した受付チェックイン

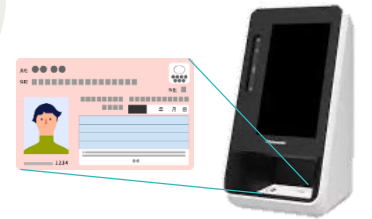
令和5年度実装

機器設置例（書写の里・美術工芸館）



デジタル
市民カードで
チェックイン

マイナンバー
カードで
チェックイン



暗証番号（数字4桁）を入力



施設へ入場！



認証OK

認証OK

*初回のみ

マイナンバーカードをスマートフォンにかざして
アプリ「ひめパス」にてデジタルどんぐりカード
（高齢者福祉優待カード）を発行



アプリ「ひめパス」にてデジタルどんぐりカード
（高齢者福祉優待カード）を表示させる



表示された二次元バーコードを
二次元バーコードリーダーにかざす

施設の窓口担当者が
対象であることを確認

施設の窓口担当者が
対象であることを確認

アプリへ子どもの日々の成長を記録できる

ひめっこ手帳



アプリを使って、紙の受け渡しがないスマートな乳幼児健診と小児予防接種を実現

乳幼児健診



健診会場の
QRコード読込で提出



＜保護者＞
アプリで問診票/予診票を
記入、提出

＜健診担当者/医療機関＞
PC等で問診票/予診票を確認
結果/履歴入力もデジタルで

＜保護者＞
アプリで健診結果/
接種履歴を確認

小児 予防接種



医療機関の
QRコード読込で提出



妊産婦に対し、バイタルデータを測定できるデジタルデバイスを
無償でレンタル

測定したデータを健康管理アプリ「バイタルゲイン」に集約し、
数値やグラフから自身の健康情報を簡単に確認できる

ウェアラブルデバイス



デジタル体組成計



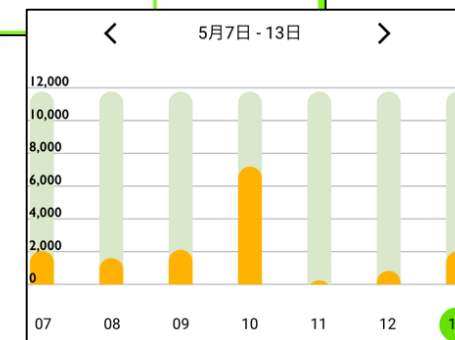
デジタル血圧計



ケトン体測定器

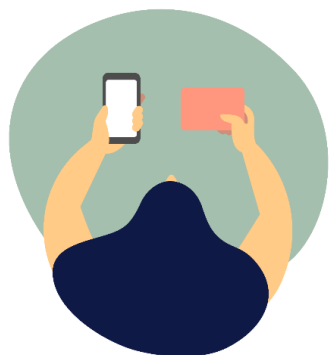


ビタミン計測器



子育てお役立ち情報（市民アプリ「ひめパス」新機能）

- ・ 児童センターや公園など、市内の子育て関連施設に対する利用者目線のコメントを投稿可能
- ・ いたずら防止のため、投稿を行うにはマイナンバーカード認証が必要（閲覧はマイナンバーカード認証不要）
- ・ 役に立ったコメントには「評価ボタン」を押すことで、投稿者に対する反応を示すことができる。
- ・ 掲載施設を徐々に増やしていき、子育て情報の充実を図る。



マイナンバーカードを
スマートフォンにかざして
本人認証（初回のみ）
※閲覧のみであれば不要



施設一覧から
対象施設を選択

授乳室や
おむつ交換台の
設置状況も掲載



施設に関する情報や投稿されたコメントの閲覧、
投稿されたコメントに対する評価が可能
また、自身でもコメントを投稿することが可能



コメント投稿

施設名(必須)

タイトル(任意)

0 / 100 字

コメント(必須)

0 / 1000 字

写真を投稿

投稿

コメントに加え、
写真も投稿可能

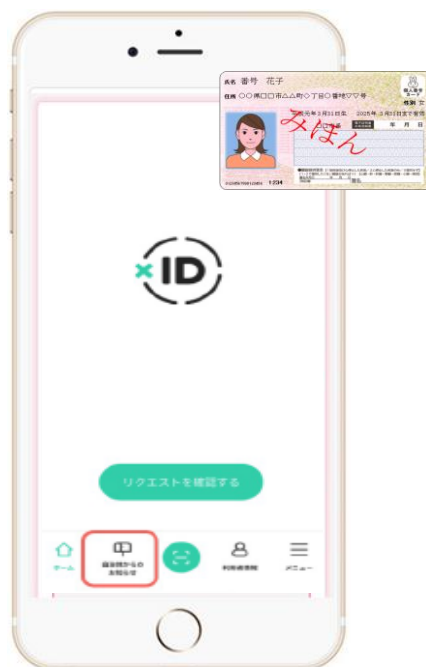
「役に立った！」をタップすると有色に。
もう一度タップすると取り消し。
「役に立った！」をタップしたユーザー名
は非公開（数のみを公開）。

サービス紹介⑤：データ連携型の電子通知サービス

令和5年度実装

マイナンバーカード認証に基づく
確実な本人確認

＜市民＞
マイナンバーカード認証により、
電子通知を受け取るための設定を行う



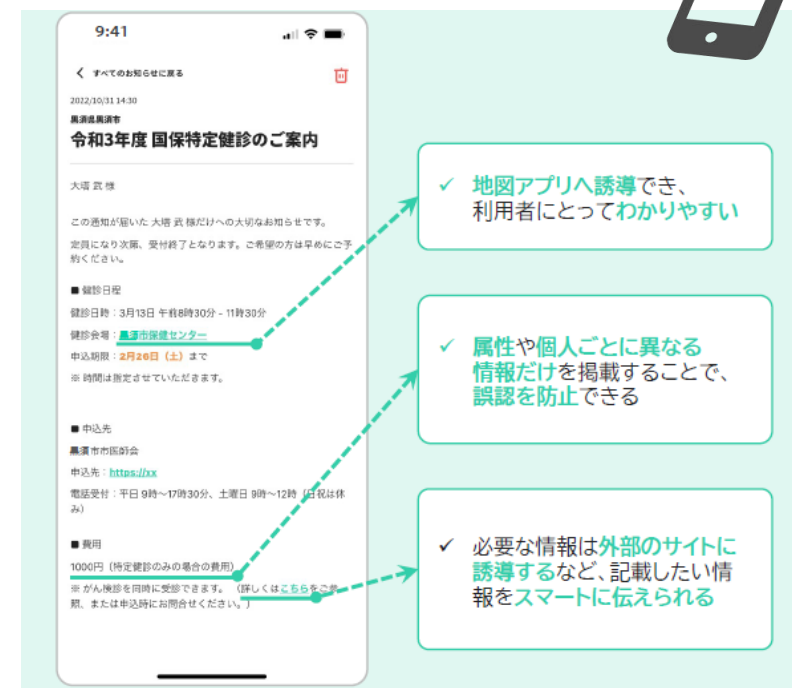
通知対象とサービス利用者を自動でマッチング
既読/未読状況を把握しリマインドも可能

＜市＞
電子通知を作成し、対象者へ通知



プッシュ型で本人へ確実に通知が届き、
電子申請フォームや地図アプリへの誘導も可能

＜市民＞
スマートフォンで通知を確認



令和6年度の取組

- 動画授業、AIドリル、オンライン授業等のコンテンツを通じて、子どもたちの学力や興味に応じた個別最適な学びをサポートするメタバース型のオンライン学習プラットフォーム「魔法スクール姫路城」を構築
- 令和7年1月27日から利用開始。市立中学校5校において先行導入
- 生徒が学校で配布されている端末、パソコンやタブレット、スマートフォンから利用可能
- 「エントランスゾーン」、「学習ゾーン」、「コミュニケーションルーム」、「イベントホール」の4つのエリアを配置
- 学習コンテンツは、リクルート社のオンライン学習サービス「スタディサプリ」（動画授業・AIドリル）をメインコンテンツとして設置し、生徒の当該コンテンツの利用状況に応じてポイント付与

令和7年度の取組

- 新たなコンテンツの設置やイベント開催を検討、順次実施中
- 5月19日から、市立中学校等全37校（中学校33校、義務教育学校（後期課程）3校、特別支援学校1校）に利用拡大

アクセス方法

- ① 指定のリンクにアクセス
- ② 「Googleでログイン」を押す
※学校配布のアカウントでログイン

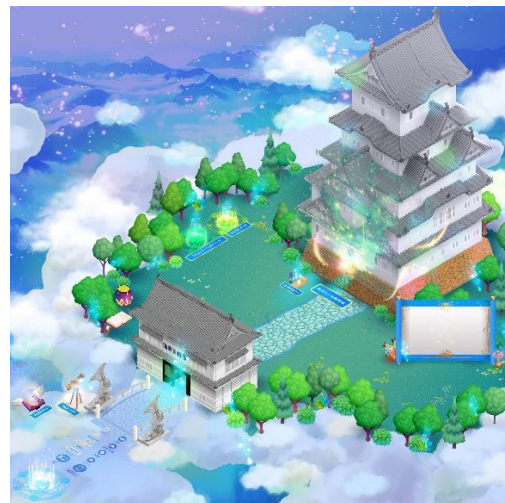


- ③ 「魔法スクール姫路城」エントランスへ
※自分のアバターで利用開始



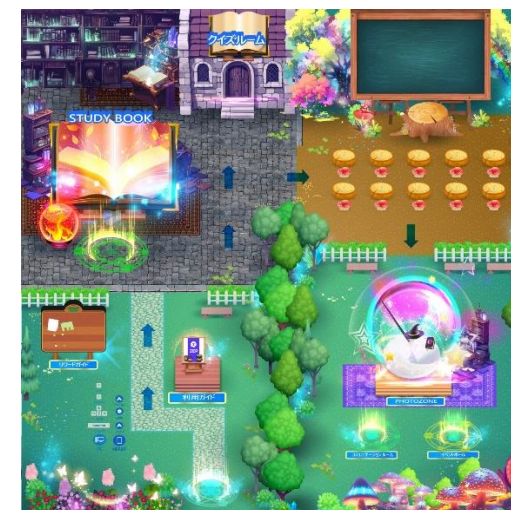
エントランスゾーン

姫路城をモチーフにした「魔法スクール姫路城」を配置したエリア。
学習プラットフォームに入ると、このエリアにユーザーごとのキャラクターが配置され、利用開始。
このエリアから他のエリアへ移動可能。
使い方やルールなどを掲載。



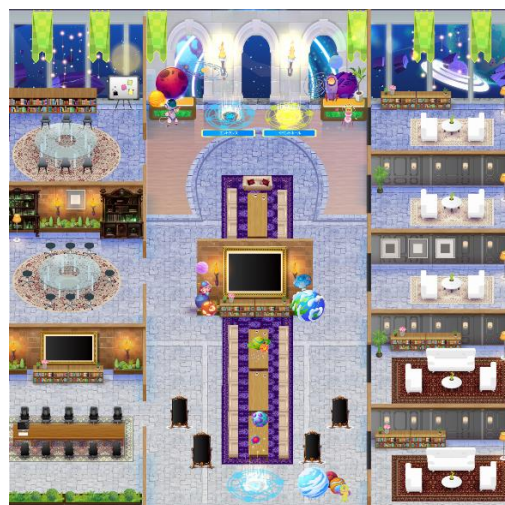
学習ゾーン

学習プラットフォームのメインコンテンツである「スタディサプリ」へアクセスすることが可能。
さまざまなテーマに沿ったクイズに挑戦できるクイズルームを用意。
今後、コンテンツを拡充していく予定。



コミュニケーションルーム

利用者同士等のコミュニケーションを目的としたエリア。
少人数でのオンライン授業や個別の相談が実施可能。
夏休み・冬休みに、ALTによるオンライン英会話教室を開催。



イベントホール

学習プラットフォーム内の利用者が集まって、学びにまつわるイベントに参加し、楽しむエリア。
講演やセミナーのほか、発表会などのイベントを開催する予定。





住むほどに
好きが深まる
姫のまち